

## まちの話題

### 武田小4年生農作業体験



5月31日、ピユア近くの町体験農園ほ場で武田小学校の4年生12人が農作業体験を行いました。

この日植える作物の原産地や特徴、植え方の説明を受けた後、ジャガイモ、スイートコーン、ニンジン、カボチャ、スイカ、メロン、ジャンボカボチャの植え付けを行いました。ジャンボカボチャは2人が1組になって植え、秋に重さ比べができるように名前のプレートを付けました。今後は草取りなどの作業を数回体験し、秋には収穫した野菜を使った食事が予定されており、児童たちは「カレーがいい。肉じゃががいい。」などと秋の収穫を楽しみにしながら植えていました。

### やっただ 全国大会出場

6月11日に青森大学体育館で行われた平成17年度全日本卓球選手権大会青森県予選会で、中里クラブの3人のメンバーが入賞し全国大会出場を決めました。カブ男子の部で高杉大成君(薄市小3年)が5位、バンビ男子の部で村上莉羽君(中里保育所)が10位、福士鈴奈さん(薄市小2年)が10位となりました。3人は7月29日、31日にかけて兵庫県神戸市で行われる全国大会に出場します。全国大会での活躍が楽しみです。



### みちのく銀行労組より 児童図書寄贈



みちのく銀行労働組合(執行委員長 山口公勝 組合員889人)より当町に児童図書約40冊の寄贈があり、6月3日寄贈式が行われました。これは、地域社会への奉仕を目的として「みちのく労組ハートフル募金」を実施し、寄せられた募金をもとに各市町村(図書館・学校・公民館等)に対し児童図書の寄贈活動を行っているもので、今回は昨年12月に寄せられた募金をもとに贈られました。中澤副執行委員長より目録を手渡された小野町長は「とてもありがたい。パルナスにある図書館の子供コーナーに設置して多くの子供たちに読んでもらいたい。」と話しました。

## まちの話題

### 町内各地で清掃活動



武田岩木川改修堤防保護組合(佐藤武司組合長)の会員約35人が豊島から若宮までの全長13kmにわたって空き缶やペットボトルなどのごみ拾いを行いました。

若宮老人クラブの会員約30人が津軽大橋に通じる道路や若宮地区道路わきのごみ拾いを行いました。たくさんのごみが回収されました。



### 中泊町チャリティゴルフ大会



6月25日、第1回中泊町チャリティゴルフ大会が鯉ヶ沢高原ゴルフ場において開催され、町内に関係するゴルファー約100名が参加しました。

大会参加者から集められた募金は次の団体に贈呈されました。

(中泊町社会福祉協議会、内潟療護園、グループホームさくら、グループホームすい賓荘)

◇大会結果  
個人優勝 松谷清治  
団体優勝 中泊町役場ゴルフ同好会

小寺一紀  
古川 壽  
毛内康裕  
下山勝彦

### 小田川農業水利事業建設所開所式

5月27日、五所川原市金木公民館において小田川農業水利事業建設所開所式が行われ、開所と今後の工事の安全を祈念しました。来賓祝辞のなかで小野町長は「改善要望の願いがかなひ喜ばしく感謝に耐えません。本事業は将来にわたり、地域の更なる発展に寄与するものと確信します。」と述べました。

国営小田川土地改良事業は、津軽平野北東部の農業の近代化と農業経営の安定を目的に昭和42年に着工し、20余年の歳月と185億円の事業費が投じられ各種基幹水利施設が整備されました。しかし近年は施設の老朽化や劣化が進み、維持管理費用も年々増加していることから国や県に新規事業導入を要望した結果、今年度から9年間の計画で国営小田川二期地区土地改良事業が実施されることになったものです。

